宮崎大学 卒後臨床研修センター通信

Vol.3
2010年4月
発行：卒後臨床研修センター

平成22年度 新研修医オリエンテーション

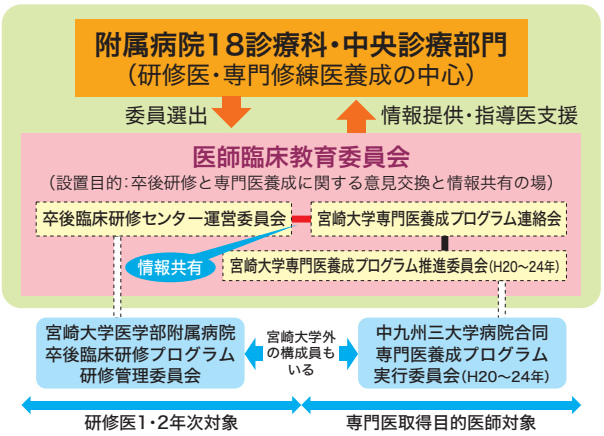
平成22年度新規採用の研修医（医科25名、歯科5名）オリエンテーションが、4月1～7日に宮崎大学で開催されました。岡山センター長の挨拶と薫陶を皮切りに、臨床における倫理、患者プレゼン・コンサルト技法、診療録の書き方、コメディカルスタッフとのパートナーシップ構築、感染標準予防策などの講義や、PubMed・Up To Dateを用いた文献検索実習が行われました。また、本学の臨床技術トレーニングセンターで、各種注射法、動脈採血、経鼻胃管挿入、尿道バルーン留置、ガウンテクニックといった基本手技に加え、BLSや気管挿管、除細動、静脈路確保、それらを組み合わせた二次救急蘇生法を、高性能シミュレータを用いたシナリオ演習を通してみっちりと学習しました。夜の研修医交歓会では、様々な出身大学の枠を超えて「宮大研修医」という新しい友情の絆が結ばれ、大いに盛り上がりました。一方、センター専任の中堅医師2名は、若さと元気溢れる研修医について行けず、ダウン寸前でした…。これから2年間、大学の各診療科および協力型病院／施設でお世話になります。医療界の将来を担う若人達に温かいご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

医師養成に関する附属病院内での新しい組織体制

附属病院内における医師養成について、初期研修と専門医養成の一環とした取り組みの必要性から規程を整備し、平成22年4月から卒後臨床研修（初期研修）については、「卒後臨床研修センター運営委員会」、3年目以降の医師養成については「専門医養成プログラム連絡会」、その両者を抱合して「医師臨床教育委員会」という新しい組織体制をスタートさせました。

病院の医師教育として今後の役割を果たす重要な組織の誕生です。

医師養成に関する附属病院内での新しい組織体制



協力型臨床研修病院・研修協力施設 紹介②

協力型 県立日南病院

宮崎県で最も暖かい日南市にある本院はアットホームな雰囲気が溢れています。全医師が宮大医局出身者で、研修中のあなたの優しい相談相手になってくれます。

病院の最上階から眺めると、そこは黒潮豊かな太平洋。サーフィン好きなら、すぐ近くに梅ヶ浜、そして憧れの恋ヶ浦が待っています。海水浴場や海釣りポイントも豊富ですよ。観光客のリピーターも多い西の小京都、飫肥もすぐ近く。江戸時代にタイムスリップしてみませんか？

協力型 藤元早鈴病院

当院は一般病床273、回復期リハビリ病床50、感染病床4、新生児特定集中治療室3床で構成される病院です。PETやサイバーナイフなどの装置も備え、最先端医療を経験できます。内科系研修コースでは総合内科・循環器・消化器・呼吸器・神経・腎臓・血液内科の各専門医、リハビリテーション科専門医の指導を受け、放射線診断トレーニングも組み込まれています。救急医療の一端として脳外科・整形外科専門医の指導も受けることができます。管理棟内にインターネット完備の個室を準備し、研修医の皆さんをお待ちしています。

協力型 若草病院

当院は精神障害者を地域の中で診ていくという理念で運営してきました。精神障害者を在宅で診ていく上では、デイケアの充実と訪問看護による在宅支援が重要です。

当院では、デイケア等の1日平均参加者が130名に達し訪問看護件数も年間延べ11,000件を超えています。病棟部門だけでなく外来部門での活動を見聞することも、社会の中での精神科の役割を理解する上で貴重な体験を研修医の方に提供できるのではと考えております。

協力型 ブレストピアなんば病院

当院は市内の宮崎神宮一の鳥居前にある乳腺専門病院です。病床数は36床で、常勤医は外科6名（うち女性2名）放射線科1名です。この3年間の乳癌（原発性）手術件数は平均396例で、本院は日本外科学会外科専門医制度関連施設、日本乳癌学会専門医制度認定施設となっています。本院では研修医の目的に合致するよう、初期後期あるいは短期長期と様々な状況に対応して研修を受け容れています。乳癌学会専門医が3名、認定医が3名で指導にあたります。また随時見学も受け容れていますのでお気軽に訪ねて下さい。

協力施設 高千穂町国民健康保険病院

当院は、診療科9科を標榜しており、病床数は一般120床の病院ですが、地域の中核的病院として高千穂町だけでなく、周辺の町からも多くの患者様を受け入れています。また、70数名の腎不全の方の血液透析も行っています。

救急医療については、町内及び西臼杵郡内の救急医療施設として年間380件ほどを受け入れています。

今後は、より一層高齢化が進んでいくと考えられ、医療だけでなく、健康管理や福祉の領域を含めた包括的な活動が病院に課せられた課題だと考えています。

協力施設 宮崎市保健所

宮崎市保健所は、平成10年4月の中核市移行に伴って設置され、翌年12月に現在の施設が宮崎駅東側にオープンしました。

精神保健、難病・感染症対策、食品衛生、動物管理などの専門的・技術的なサービスを担当する「保健所」と、赤ちゃん健康相談、1歳6ヶ月児や3歳6ヶ月児の健康診査、成人の健康相談や運動教室などの住民に身近なサービスを提供する「保健センター」が併設され、全国でも珍しい組織体制となっています。

今年の3月には清武町と合併し、人口約40万人の保健衛生を所管する拠点として、「ともに支え合い、安全で、安心して暮らせるまち」を目指した事業展開を図っています。

3歳6ヶ月児健診の歯科健診の様子

海外医療体験コースを終えて

研修医　越智　清純

医学生の時に続き２回目のプリンス・オブ・ソンクラ大学医学部での海外研修となりました。今後も国際交流を通して、タイと日本の医療分野における相互理解及び技術交流がより深まることを期待しています。

研修医　永井　琢哉

救急と感染症科の研修を行いました。日本とは異なるタイの医療を体感し、疾患に対するアプローチの仕方や医者-患者関係について考えさせられる３週間でした。この経験を今後の診療に活かしていきたいと思います。

平成21年度 卒後臨床研修センター修了式

今年度最後の行事である卒後臨床研修センター修了式が3月25日に行われ、医師研修医36名、歯科医師研修医4名、合計40名が本院の卒後臨床研修を修了し、修了証書を手にしました。今後の抱負の発表や、併せて開催された今年度修了者が選んだベスト指導医賞の発表が行われ、受賞した指導医の先生方から、抱負とともに研修医へのメッセージが伝えられました。また、センター所属の先生から熱いメッセージが語られ、送る言葉となりました。4月から修了者40名それぞれが新たな環境で邁進するための、門出の日となりました。

宮崎大学研修修了後の進路

	平成18年度 （平成17年度修了者）	平成19年度 （平成18年度修了者）	平成20年度 （平成19年度修了者）	平成21年度 （平成20年度修了者）	平成22年度 （平成21年度修了者）
宮崎大学	30	16	18	19	29
宮崎県内病院	4	2	2	2	1
他県大学・病院	2	8	3	5	6
合計	36	26	23	26	36

中九州三大学合同専門医養成プログラム 総合フォーラム

平成22年3月4日に熊本大学にて総合フォーラムが開催され、熊本大学・大分大学・宮崎大学の活動報告がありました。宮崎大学からは、専門医養成プログラムの整理や脳神経外科、循環器内科、呼吸器内科を中心とした活動報告、臨床技術トレーニングセンターの開設と運用等について報告がありました。今後は、三大学病院間での短期・長期を含めた人事交流など更なる活動が期待されています。

行事案内

4月1日(木) ～7日(水)	●平成22年度 研修医オリエンテーション
4月29日(木)	●九州ブロック「臨床研修修了後」進路説明会
5月中旬	●研修医個別面談(2年次)
6月24日(木)	●平成22年 医師臨床研修マッチング登録開始
8月予定	●医師・歯科医師臨床研修マッチング面接①
9月予定	●医師・歯科医師臨床研修マッチング面接②

先生紹介

卒後臨床研修センター教育担当助教
三池　忠 先生

第二内科所属　　専門分野：消化器病学、消化器内視鏡学
ストレス解消法：飲む・忘れる？

宮崎大学で研修終了後、学外病院を放浪し、第二内科に復帰。H19年に卒後臨床センターの二内科スタッフとなるも、翌年、内視鏡の荒修行のため、国内留学。その後、H22年より再び、同センターに復帰となりました。

研修医のみなさんには、後悔しないように頑張っていただきたいので、自分にできることがあれば、気軽に相談してください。よろしくお願いします。

卒後臨床研修センター教育担当助教
長濱 博幸 先生

第2外科（循環呼吸・総合外科学講座）で心臓血管外科を専門に診療を行ってます。また第2外科医局長をしております。研修医のみなさん、せっかく医者になったのだから、外科医の醍醐味を味わってみませんか？将来の進路について、気軽に相談してください。医局長ならではの裏話が聞けるかもしれませんよ！

問い合わせ先

宮崎大学医学部総務課 卒後臨床研修係　内線：2386
〒889-1692　宮崎県宮崎市清武町木原5200
TEL 0985-85-1864　FAX 0985-85-3101
E-mail:sotugo@med.miyazaki-u.ac.jp